家計簿アプリ - 要件定義書

1. プロジェクト概要

React/Express/PostgreSQLスタックを使用した家計簿管理アプリケーション

2. 機能要件

2.1 収支管理機能

- 収入の記録
 - 金額、日付、メモの入力
 - 記録の編集・削除
- 支出の記録
 - 金額、日付、カテゴリ、メモの入力
 - 。 記録の編集・削除

2.2 カテゴリ管理機能

- 支出カテゴリの管理
 - o カテゴリの追加・編集・削除
 - 基本カテゴリ:食費、交通費、光熱費、娯楽費、日用品、医療費、その他

2.3 表示機能

- 月別収支一覧表示
- 日別収支一覧表示
- 現在の残高表示
- カテゴリ別支出合計表示

3. ユーザーストーリー

収支記録系

- ユーザーとして、収入を記録したい(金額、日付、メモ)
- ユーザーとして、記録した収入を修正・削除したい
- ユーザーとして、支出を記録したい(金額、日付、カテゴリ、メモ)
- ユーザーとして、記録した支出を修正・削除したい

カテゴリ管理系

- ユーザーとして、支出カテゴリを追加したい
- ユーザーとして、既存のカテゴリを編集したい
- ユーザーとして、使わないカテゴリを削除したい

表示・確認系

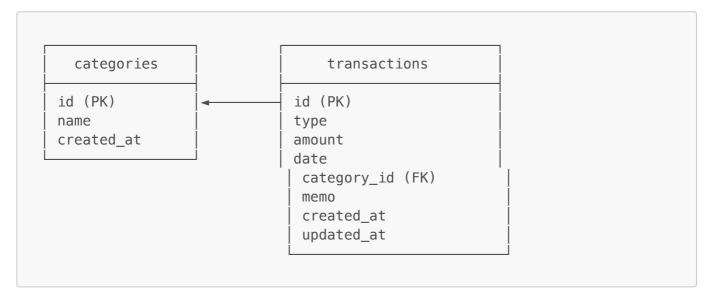
- ユーザーとして、今月の収支一覧を見たい
- ユーザーとして、指定した月の収支を見たい
- ユーザーとして、現在の残高を確認したい
- ユーザーとして、カテゴリ別の支出合計を見たい

4. データモデル

4.1 テーブル構成

```
-- カテゴリテーブル
CREATE TABLE categories (
         SERIAL PRIMARY KEY,
              VARCHAR(50) NOT NULL,
   created_at TIMESTAMP DEFAULT CURRENT_TIMESTAMP
);
-- 取引記録テーブル
CREATE TABLE transactions (
   id
           SERIAL PRIMARY KEY,
             VARCHAR(10) NOT NULL, -- 'income' or 'expense'
   type
             DECIMAL(10,2) NOT NULL,
   amount
   date
              DATE NOT NULL,
   category_id INTEGER REFERENCES categories(id),
              TEXT,
   created_at TIMESTAMP DEFAULT CURRENT_TIMESTAMP,
   updated_at TIMESTAMP DEFAULT CURRENT_TIMESTAMP
);
```

4.2 データベース設計図



5. 技術スタック

5.1 フロントエンド

• React 18 - メインフレームワーク

- TypeScript 型安全性
- CSS Modules スタイリング
- React Router ページ遷移
- Axios API通信

5.2 バックエンド

- Express.js Webサーバー
- TypeScript 型安全性
- pg PostgreSQLクライアント
- cors CORS設定
- dotenv 環境変数管理

5.3 データベース

• PostgreSQL - メインDB

5.4 開発環境

- Node.js ランタイム
- npm パッケージマネージャー
- nodemon 開発時の自動再起動
- concurrently フロント・バック同時起動

6. プロジェクト構造



├─ package.json └─ README.md # ルートレベル (開発用)

7. 非機能要件

7.1 データ管理

- データの永続化(PostgreSQL)
- データの整合性確保

7.2 ユーザビリティ

- 直感的な操作画面
- レスポンシブデザイン

8. 開発フェーズ

フェーズ1: 環境セットアップ

- Node.js、PostgreSQL環境構築
- プロジェクト初期化

フェーズ2: データベース構築

- テーブル作成
- 初期データ投入

フェーズ3: バックエンド実装

- API作成
- CRUD操作実装

フェーズ4: フロントエンド実装

- React画面作成
- API連携

フェーズ5: 動作確認・テスト

- 結合テスト
- UI/UX調整

作成日: 2025年7月5日

作成者: 学習者向けプロジェクト